

付録(1):[調査①-1]教育委員会対象－アンケート調査票

JOCV 海外教育経験教員の還元・貢献 教育委員会に対するアンケート調査

【帰国後の還元・貢献】

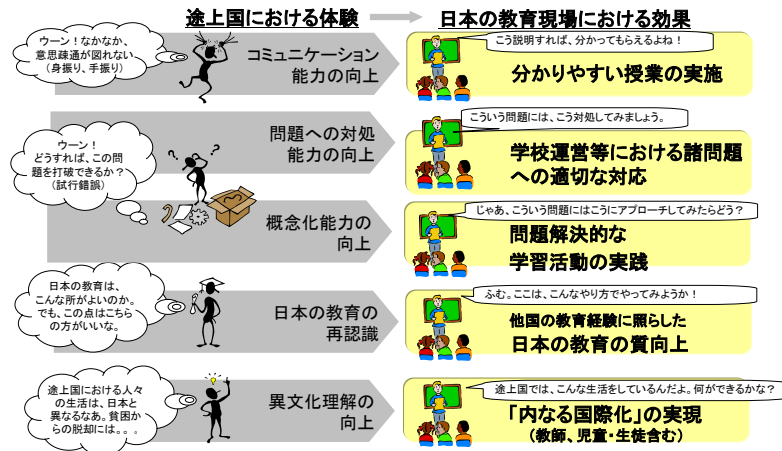
1. 青年海外協力隊及び日系社会青年ボランティア(以下、「青年海外協力隊等」)現職教員特別参加制度参加希望教員のとりまとめに関して、貴教育委員会としての何らかの意義を感じておられますか。(チェックボックスにチェックしてください、複数選択可)
①あくまで教員個人の意志の尊重
②開発途上国への協力、国際還元・貢献のため
③教員の資質向上のため
④語学が堪能な人材の育成のため
⑤在留外国人児童・生徒に対応できる人材の育成のため
⑥その他
2. 貴教育委員会が中心となって、青年海外協力隊等を経験した教員が、帰国後にその経験や成果を児童生徒、他の教職員、その他の方々に還元・貢献するような機会作りに組織的に取り組まれていますか。
①取り組んでいる
②取り組んでいない
3. 取り組んでいる場合、それはどのようなものですか。
(チェックボックスにチェックしてください、複数選択可)
①現地活動の成果などを報告してもらう機会を設けている
②教職員研修の講師等として活躍してもらう機会を設けている
③帰国した教員の組織化やネットワーク形成を進めている
④その他
4. 上記3. の回答の内容を具体的に記してください。
()
5. 特に、国際理解教育、多文化共生、在留外国人児童生徒の対応などで経験を還元・貢献する取組があれば具体的に記してください。
()
6. 貴教育委員会が中心となって、派遣中(開発途上国)の教員と日本の所属校と結んだ何らかの教育的な活動に取り組まれていますか。
①取り組んでいる
②取り組んでいない
7. 上記2. 及び6. の質問で、取り組んでいるとお答えの場合、その理由は何ですか。また、取り組んでいないとお答えの場合、その理由は何ですか。
()
8. 貴都道府県や指定都市において、派遣された教員による帰国後の還元・貢献活動の促進につながるような方針などをお持ちの場合はその名称等を記してください(例：国際還元・貢献条例、国際化推進プランなど)。
()
9. 上記8. の方針を受けて、青年海外協力隊等現職教員派遣、帰国後の配置や還元・貢献活動促進が行われていたり、帰国教員が活躍できる仕組みがある場合は、その事例について具体的に記してください。

- ()
10. 青年海外協力隊等を経験した教員は、日本の学校教育のどの分野において経験の還元・貢献が期待できると考えていますか。(チェックボックスにチェックしてください、複数選択可)
- 【教育活動】**
- ①総合的学習(国際理解教育)
- ②総合的学習(その他領域)
- ③外国語活動
- ④キャリア教育／進路指導
- ⑤在留外国人児童・生徒への学習指導
- ⑥そのほか()
- 【その他の活動や校務】**
- ①修得言語を活かした活動(在留外国人児童・生徒や保護者対応)
- ②クラブ活動
- ③学校行事
- ④ボランティア活動/奉仕活動
- ⑤学校運営・管理
- ⑥そのほか()
11. 貴教育委員会が組織的に取り組むもの以外で、青年海外協力隊等を経験した教員による帰国後の教育現場への還元・貢献の事例をご存知でしたら記してください。
- ()
12. 青年海外協力隊等を経験した教員による帰国後の教育現場への還元・貢献を進める場合、貴教育委員会として学校及び学校長に期待する役割について記してください。
- ()
13. 貴教育委員会が組織的に帰国後の社会還元・貢献を促進していく上で、文部科学省やJICAに期待する支援策・役割について記してください。
- ()

【能力向上・評価・人事】

14. 青年海外協力隊等への参加を、教員の能力向上のひとつとらえていますか。
- ①とらえている、②とらえていない
15. 現職教員が国際協力を実践することにより、教員自身の能力開発と共に、日本の教育現場に与える効果として、次の5つの効果が想定されていますが、特にどの効果に期待していますか。(チェックボックスにチェックしてください、複数選択可、複数選択の場合は、順位付けをしてください。)
- ①コミュニケーション能力の向上によるわかりやすい授業の実施
- ②問題への対処能力の向上による学校運営等における諸問題への適切な対応
- ③概念化能力向上による問題解決的な学習活動の実践
- ④日本の教育の再認識による他国の教育経験に照らした日本の教育の質向上
- ⑤異文化理解の向上による「内なる国際化」の実現
- ⑥特に期待していない

図：現職教員派遣の意義



16. その他にも期待されている効果があれば記してください。
()
17. 青年海外協力隊等に教員を派遣した場合、帰国後に貴教育委員会がその成果を把握するための機会を設けていますか。(チェックボックスにチェックしてください、複数選択可)
- ①特に設けていない。
- ②報告書の提出を求めている。
- ③個人面談の機会を設けている。
- ④帰国報告会を行っている。
- ⑤その他
()
18. 派遣された教員の現地での活動の成果を、貴教育委員会において評価し、それを帰国後の人事に反映させていますか。
- ①評価し、人事に反映させている
- ②評価しているが、人事には反映させていない
- ③評価していない
19. 人事に反映されている場合、具体的にはどのようなものですか。
(チェックボックスにチェックしてください、複数選択可)
- ①指導主事への配置
- ②研究校/推進校/付属校などへの配置(国際理解教育, 外国人児童対応, スーパーサイエンススクール等)
- ③研修会等の講師として起用
- ④その他
20. 人事に反映していない場合、その理由を記してください。
- ①人事ローテーションの都合
- ②その他
()

【その他】

21. 在外教育施設やREXプログラム(外国教育施設日本語指導教員派遣事業)への派遣教員の方々の帰国組織はありますか。
①ある, ②ない
22. その組織による還元・貢献の活動はありますか。あるとお答えの場合, 具体例を記してください。
①ある, ②ない
①「ある」の場合記入()

最後にアンケートご回答について, 記してください。

都道府県・指定都市名:

課・係等名:

担当者氏名:

連絡先(電話):

連絡先(FAX):

連絡先(E-mail):

ご協力ありがとうございました。